

# 第7回敦賀市立看護大学研究報告会

## プログラム

日時 令和6年11月5日（火）13:00～15:30

会場 敦賀市立看護大学 2階 大教室

本研究報告会は、研究成果や実践活動の報告を通して多職種が交流しその連携を深め、看護や地域医療保健福祉活動の質の向上につながることを目指しています。

### \*演者へのご案内\*

1. 演者は、各部の開始時間15分前までに、受付を済ませてください。  
(次演者は、次演者席についてください)
2. 1演題につき口演7分、質疑応答3分の10分以内とさせていただきます。
3. 時間終了の1分前(開始6分後)に呼び鈴1回、時間終了時(7分後)に呼び鈴2回でお知らせします。

I. 開会の辞

13:00

II. 発表演題

第I部 活動報告

13:05-14:05

座長 森本 恵り子 (敦賀市立看護大学)

1. 訪問看護師が行うまちの保健室

○山路 香織(訪問看護ステーションめいほう)

2. 入所者の異常の早期発見(重症化予防)と肺炎予防

○魚見 薫(介護老人保健施設 湯の里ナーシングホーム)

3. 回復期リハビリテーション病棟における 看護補助者としての活動報告

○福田 直子(医療法人保仁会 泉ヶ丘病院)

4. 市立敦賀病院におけるがん患者サロン「とまり木」の活動の現状

○今井 裕子(市立敦賀病院)

5. 台風に対する看護部タイムラインの課題

○井上 ひろみ(市立敦賀病院)

6. 「敦賀消防団機能別班(学生消防団)」の活動報告

○青山 綾花、大竹 美海、林 愛嘉、宮本 志歩(敦賀消防団機能別班(学生消防団))

— 休憩(10分) —

座長 伊東 由康 (敦賀市立看護大学)

1. 気管切開をしている重症心身障害児(者)における腹臥位とカフアシストケアの内容  
○草壁 和香奈(敦賀医療センター)
  
2. 集中治療領域における早期リハビリテーション導入による結果の検証  
-加算取得へゼロからの取り組み-  
○近藤 恵美(杉田玄白記念公立小浜病院)
  
3. 長野県東信地区 A 市森林セラピーに関する実態調査  
○川口 桂嗣(敦賀市立看護大学)
  
4. 臨床検査の組み合わせは、末期癌患者の短期予後を予測する尺度として有用か?  
日本の緩和ケア病棟における前向き観察研究  
○岡本 禎晃(敦賀市立看護大学)
  
5. 地域で親と暮らし通所施設を利用する中年期統合失調症者の老後の生活の備え  
-現在の生活状況と老後の生活に向け抱く思いと準備行動-  
○井上 聡子(敦賀市立看護大学)

Ⅲ. 閉会の辞

15:05

▶本研究発表会についてアンケートへの回答をお願いいたします。



一般聴講者用



本学学生用



教職員用



発表者用

#### IV. ポスター発表（2階廊下に掲示しております）

1. 色が与える心理効果からみた臨床における看護服の色に関する考察  
-小児・慢性・救急領域の画像を用いた調査から-  
○岸田 綺星（令和5年度卒業生）
2. 女子大学生の普段靴と足のトラブルの関連  
○今村 あかね（令和5年度卒業生）
3. 全身清拭の方法に対する実態と看護師の認識  
○松成 沙弥加（令和5年度卒業生）
4. 新卒看護師のリアリティショックと学生時代の振り返り  
○長谷川 玲奈（令和5年度卒業生）
5. 難聴の子どもを持つ母親の体験 -就学後の子どもの親に焦点を当てて-  
○亀 美鈴（令和5年度卒業生）
6. 養護教諭に関する研究の動向と課題 -質的研究結果に焦点を当てて-  
○渡邊 楓菜（令和5年度卒業生）
7. 放課後等デイサービスで働く看護師に関する研究 -実践内容と困難について-  
○伊舎堂 晴日（令和5年度卒業生）
8. 看護学生の生成系 AI（ChatGPT 等）の認知度と理解度について  
○鷲見 風果（令和5年度卒業生）
9. 訪問看護ステーションに勤務する理学療法士と訪問看護師との連携の実際について  
○大久保 花（令和5年度卒業生）
10. 女子中高生の瘦身願望に関する文献検討  
-SNS の在り方の変化に伴う新しい健康教育について考える-  
○上原 彩椰（令和5年度卒業生）
11. 高齢者の退院支援における多職種連携の課題に関する文献検討  
-看護基礎教育で求められる教育内容の考察-  
○梅田 美知琉（令和5年度卒業生）
12. 保健師による外国人母子への支援の在り方の考察  
○森 恵璃伽（令和5年度卒業生）